



雪精 かわら版

＋ 飯山赤十字病院の基本理念

人道・博愛の赤十字精神に基づき、患者さん中心の地域医療を実践します。

《 病院の基本方針 》

- 1.患者さんの権利を尊重した医療を行います。2.安全で質の高い医療を提供します。
- 3.医療、保健、福祉施設との連携を推進します。4.高齢社会に即した在宅医療、予防医療を実践します。
- 5.救急医療、災害救護、講習会等普及事業に取り組みます。6.明るく働きがいのある病院を創ります。
- 7.地域社会に貢献するため、健全経営を目指します。

《患者さんの権利を尊重します》

- 1.人としての尊厳が守られる権利 2.個人情報とプライバシーが守られる権利 3.安全で適切な医療を受ける権利 4.十分な説明を受け納得して医療を選ぶ権利 5.セカンドオピニオンを求める権利

《患者さんへのお願い》

- 1.ご自身の治療のため、必要な情報を正確にお知らせください。2.治療効果をあげるため、医師や看護師にご協力ください。3.病院のルールに従い、院内での迷惑行為は慎んでください。4.受けた医療に対し、診療費をお支払ください。

2023
令和5年

116

10月号

- 発行／飯山赤十字病院
飯山市飯山226-1
電話0269-62-4195
ホームページ
<https://www.iiyama.jrc.or.jp/>
- 発行責任者／高橋 功
- 印刷／㈱中央堂印刷社



高校生看護体験



CONTENTS

- P2 いのちを守る赤十字・災害に備えた訓練を実施しています
- P3 新任医師の紹介
- P4 「飯山赤十字病院の現状・課題／岳北の地域医療・介護」を考える
- P6 脳卒中はスピードが命！力を合わせて脳卒中を征圧しよう！
- P7 ハッピーハロウィンにお菓子作り／お知らせ／患者さん相談窓口通信
- P8 外来診療担当医表

いのちを守る赤十字

日本赤十字社は、「わたしたちは、苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守ります。」を使命として活動しています。飯山赤十字病院もその一員として、災害への備えを充実するとともに災害救護に取り組んでいます。

災害に備えた訓練を実施しています（災害への備え）

医療社会事業課長 **柳 尚茂**

1923年9月1日午前11時58分に発生した「関東大震災」から今年100年を迎えました（赤十字WEBミュージアム「温故^{おんこ}備^び震^{しん}展」開催中）。

大震災の教訓から日本赤十字社は毎年様々な災害訓練を実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で病院内・外での集合訓練ができない状況が続きました。令和5年度になり、数年ぶりに訓練を再開しましたので、その訓練活動をご紹介します。



病院では、「患者避難」と「初期消火」がもっとも重要です



6月16日に、当院2階東病棟で火災が夜間に発生した場面を想定した総合消防訓練を実施しました。

職員・模擬患者を含め総勢約80人が参加し、岳北消防本部の指導のもと緊張した雰囲気の中で訓練が行われました。

病院火災では、自力で動けない患者さんを安全に避難することが大切です。特に夜間は、職員数が限られるため、避難の手順や役割を確認しました。また、被害の拡大を防ぐためには初期消火が重要です。屋内消火栓や消火器の操作訓練も実施しました。



当院の洪水・土砂災害ハザードマップを再確認



7月27日に、「令和元年台風19号災害」の教訓を生かし、水害の恐れがある場所に立地する当院の防災能力を高めるため水防訓練を実施しました。

この訓練では、当院の「洪水ハザードマップ」の確認、気象や河川の情報収集、病院診療体制決定、職員への緊急連絡など「病院災害対策本部」の運営訓練と「避難準備」体制として止水版の設置訓練を行いました。訓練で得た反省点を事業継続計画（BCP）に反映して行きます。



飯山市や県内赤十字病院と連携した大規模地震災害訓練を実施（災害救護）

8月27日に震度6強の地震を想定した「飯山市総合防災訓練」が行われ、当院から医療救護班 第2班（7名）を会場の飯山市瑞穂地区へ派遣しました。災害の状況下では大量の傷病者を症状の重症度や緊急性から診察の優先度を決定し治療を行う必要があります（トリアージ）。当

院の救護班はこのトリアージを担当しました。

また、9月2日には安曇野市での大地震を想定した「日赤長野県支部合同災害救護訓練」が行われ、DMA T（災害派遣医療チーム）の隊員資格を持つ山川医師（「新任医師の紹介」をご覧ください）を班長とする医療救護班 第1班（7名）を安曇野赤十字病院に派遣しました。訓練では、これまでの災害救護活動の豊富な経験とDMA Tの専門知識を持つ山川医師が中心となり、病院の診療支援と傷病者のトリアージを実施しました。

2つの大規模地震災害訓練に当院が毎年編成している2つの医療救護班をそれぞれ派遣することで、救護班員の知識とスキルの向上がはかられました。

令和6年度には、当院を会場とする「日赤長野県支部合同災害救護訓練」が行われ、県内赤十字病院から複数の医療救護班が派遣される予定です。



新任医師の紹介



救急部長
やまかわ こうじ
山川 耕司

「初めまして、こんにちは。これからよろしくお願いたします」

2023年9月1日に救急医として着任しました山川耕司と申します。この日は100年前に関東大震災が発生し、多くの方々が亡くなられて、命の大切さを実感させられた日です。私は、これまでに東日本大震災、神城断層地震、熊本地震、東日本台風といった大災害の救護にもかかわってきました。災害が起きたら、すぐに駆け付けて支援を行い、時には長引く被害への救護を行ってきました。また、長野地域では日常に潜んでいる問題

の解決、例えば大事故による怪我に対しての救命や感染症によるショックに対しての集中治療も行ってきました。これからは、普段の病気や怪我で生じる多くの『困った』に対応するために赤十字というチームとともに救急外来（ER）を育て、北信地域での救急医療に少しでも助力できるよう頑張っていくのでよろしくお願いいたします。

追伸、実は私はテレビっ子として育ってきました。だから、ニュースもドラマもバラエティーも大好きです。ところが、最近うちの子供たちがテレビを見ないので、そうYouTubeにはまっているからです。かくゆう私も一緒になって動画配信サービスを楽しんでいます。ところが私が子供たちと違うのは、土いじりも大好きなことです。猫の額ほどの庭に家庭菜園を作って収穫し、最近ではいろんな果樹を植えて背丈程度に抑えています。いま一番困っているのは、昔に子供の記念樹として植えたナイアガラが、選定の仕方がよくわからず大きく育ちすぎてしまったことです。何とかしたいとネット検索しているのですが、解決策は見当たらずどんどん大きくなってしまっています。どなたか良きアドバイスをいただければありがたいのですが、こんな私もよろしくお願いいたします。

「飯山赤十字病院の現状・課題／岳北の地域医療・介護」を考える

～令和5年度 飯山赤十字病院運営協議会の開催報告～

事務部長 高橋 功

令和5年8月3日（水）に、飯山赤十字病院運営協議会が開催されました。この協議会は、江沢岸生飯山市長をはじめとする、北信医療圏の2市1町3村（飯山市・中野市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・栄村）の市町村長及び協議会議長と飯水医師会長で構成され、岳北地域の医療を担う当院の現状・課題や将来像を共有していただくとともに、当院と行政・福祉との連携を深めるために、毎年開催されているものです。

最初に、岩澤幹直院長から「飯山赤十字病院の現状・課題／岳北の地域医療・介護」と題した講演を行い、地域医療を取り巻く社会環境の変化や当院の現状と経営改善の取り組みなどの理解を深めていただきましたので、その内容をご報告します。



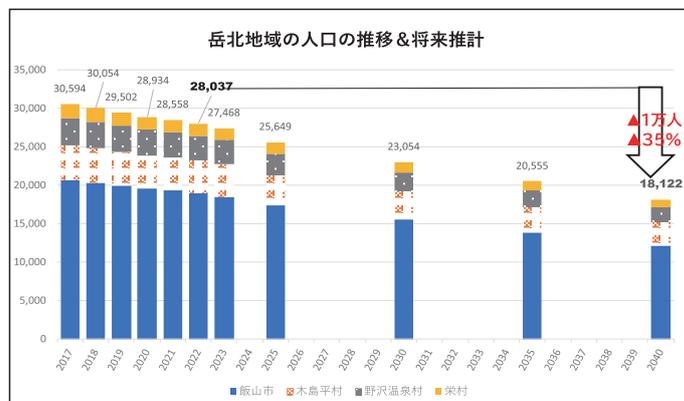
◆人口減少・超高齢化

北信医療圏では岳北地域（人口約27,500人）に飯山赤十字病院、岳南地域（人口約51,800人）に北信総合病院が立地し、それぞれの地域における医療の中核施設として外来・入院診療を行っています（人口はR5.4.1現在）。

下のグラフのように、当院の患者さんは外来・

入院ともに約90%が岳北地域の1市3村にお住まいの方です。このデータから、現在、当院は地域の方々から信頼される病院であることが分かります。その一方で、地域に根付く病院であるからこそ、将来の人口減少が当院の経営に大きな影響を及ぼします。

国立社会保障・人口問題研究所では、27年後の2040年に、岳北地域の人口は今より約1万人減少（▲35%）すると推計しています。将来的に患者数が大きく減る見通しの中で、持続可能な病院経営を続けていく必要があります。

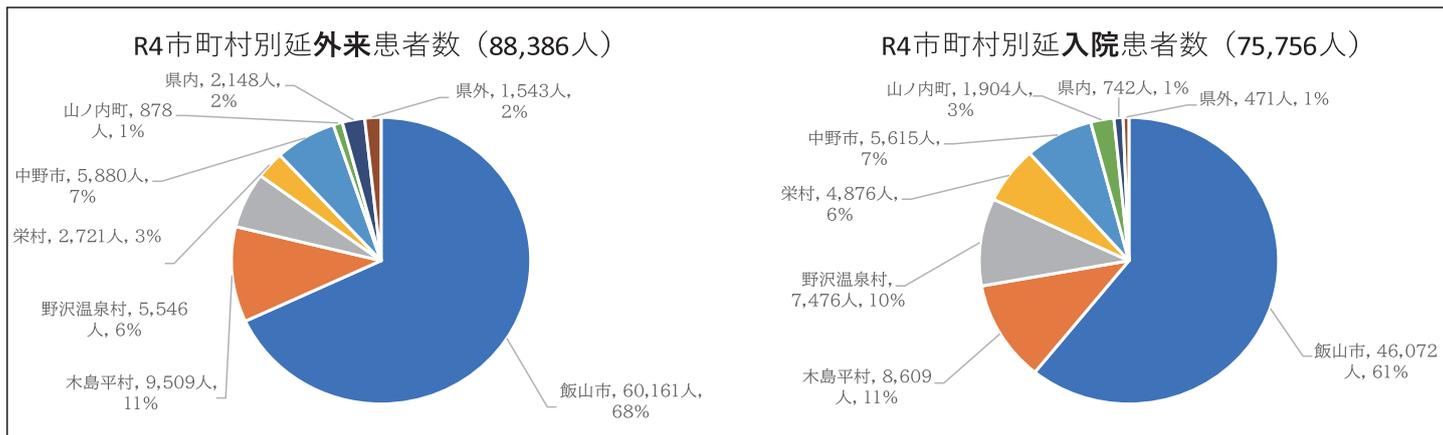


岳北地域では、人口減少と同時に、高齢化が全国をはるかに上回る速度で進んでおり、すでに高齢化率は40%を超えています。

全国の将来推計では2040年が34.8%、2050年が37.1%ですから、全国より20年から30年先に行く超高齢化地域です。

◆飯山赤十字病院の現状

そのため、当院の入院患者さんの約95%が70歳以上となっています（80歳以上で約80%）。ご高齢な患者さんなので、入院のきっかけとなっ



地域別高齢化率 (R5.4.1現在 / 全国のみR4.10.1現在)

地域	高齢化率
岳北	40.6%
岳南	35.4%
北信	37.2%
長野県	32.9%
全国	29.0%

た病気やケガの治療が進んでも、慢性疾患や認知症、入院中の体力低下等の改善・回復をはかる必要があることから、入院期間が長期になる傾向があります。入院期間が長期化すれば、新しい患者さんが入院できないという悪循環が生じます。さらに国の医療制度は入院期間を短くする方向なので、長期間の入院患者さんが増えると、病院が得る収入（診療報酬）が少なくなるという経営的な厳しさがありません。

退院ができる状態に身体が回復した時に重要なことは、患者さんがご自宅に戻ってからの治療や療養の道筋をつけることです。当院では、回復期や療養期の患者さんを受け入れられるように病棟の再編を行うと同時に、居宅介護支援事業所（ケアマネジャーの配置）や訪問看護ステーションも運営し、外来～入院～退院～在宅まで一貫してサポートする体制を整えています。

◆経営改善の取り組み

人口減少による患者数の減少が続く中で、経営改善を図るために、当院では診療単価の向上に取り組んでいます。具体的にいうと、当院で行うことができる手術や治療の幅を広げ、医療の質を向上する取り組みです。

協議会の後半では、齋藤循環器内科部長が「当院の循環器診療」について講演し、3大疾患である「虚血性心疾患」「不整脈」「心不全」の治療技術の向上を説明しました。また、長谷川第一眼科部長からは、「こんな手術をやっています」と題し、「白内障手術」「緑内障手術」「硝子体手術」の方法をご説明しました。

各診療科の医師・スタッフの地道な取り組みにより、ここ3年程は診療単価が毎年上昇し、医療の質も向上しています。その結果、国（厚生労働省）が毎年発表する病院の医療の質を計数化した指標「機能評価係数Ⅱ」では、長野県内の37病院（DPC標準病院群）で最高の成績を収めています。

機能評価係数Ⅱは長野県内最高 (R5.4.1時点)

病院名	機能評価係数Ⅱ
飯山赤十字病院	0.1648
信州上田医療センター	0.1469
篠ノ井総合病院	0.1400
飯田市立病院	0.1391
北信総合病院	0.1362

今後も、以下の5項目を病院経営改善策として掲げ、病院スタッフ一丸となって、経営改善の取り組みを進めていきます。

病院経営改善策

- ① 新入院患者さん増加
- ② 機能評価係数Ⅱを高める取り組み
- ③ 病床の回転率を上げ、退院先を確保
- ④ ベッド数95%の稼働率
- ⑤ 支出削減、診療科・人員の適正化

◆行政との連携／支援への期待

超高齢化社会では、経営改善策でも掲げている「退院先の確保」が重要であり、これを実現するためには行政との連携が不可欠です。高齢者施設の増設や患者さんの自宅と病院をつなぐ公共交通システムの維持・利便性向上を協議会の場を通じてお願いしました。

また、地域医療・へき地医療を支える病院経営は大変厳しい状況です。当院も10年以上にわたり、医療事業利益（損失）は毎年数億円の赤字を計上する状態が続いています。これまでも飯山市をはじめとする岳北の4市村から1億数千万円のご支援をいただき、大変感謝しているところです。当院が信頼される病院であり続けるためには、高額な医療機器を定期的に更新する必要があります。より一層の支援への期待をお伝えしました。

◆市町村長との意見交換

協議会の最後に、江沢市長さんから、精神科や小児科の常勤医師の確保など、6項目のご要望をいただきました。直ちに実現するのは難しい内容でしたが、ご要望に応えられる病院になれるよう、これからも行政との意見交換を進めてまいります。

飯山赤十字病院は今年12月で創立70周年となります。70年間にわたり、当病院を支えていただいたすべての皆様に感謝申し上げるとともに、100周年に向けて歩みを進める当院への変わらぬご支援をお願いいたします。

脳卒中はスピードが命！ 力を合わせて脳卒中を征圧しよう！

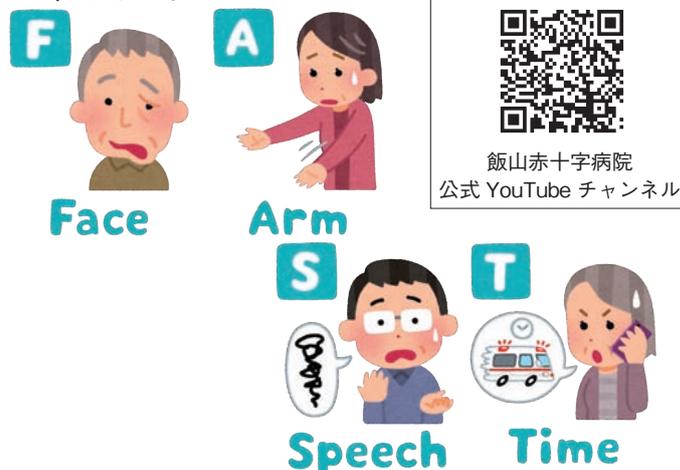
脳神経外科部長 兒玉 邦彦

10月29日は世界脳卒中機構（World Stroke Organization, WSO）が定めた「世界脳卒中デー（World Stroke Day）」、10月は脳卒中月間です。世界中で脳卒中の予防啓発運動が行われます。それは、大部分の脳卒中は少数の危険因子を管理すれば90%以上が予防できるからです。

脳卒中は脳の血管が原因でおこる病気で、脳の血管が詰まる病気の脳梗塞、血管が切れる病気の脳出血、くも膜下出血の3つがあります。脳梗塞は脳卒中の約60-70%を占めます。また、脳の中に出血する脳出血は脳卒中の15%程度、血管の特定の部分（多くは脳動脈瘤）が破けて脳の周囲に出血するくも膜下出血は10%程度を占めています。いまだに脳卒中は寝たきりになる原因の第1位で、健康寿命を短くしてしまう最も多い原因です。そこで、国は脳卒中・循環器病対策基本法を制定し、全国どこでも標準的な脳卒中治療を受けられるように一次脳卒中センターを整備しました。当院は岳北地域では唯一の指定病院であり、日本脳卒中学会の研修教育施設です。

脳卒中の治療は、他の分野と同様に、早期診断、早期治療が後遺症を最小限にする秘訣です。まず、何より大切なのは、脳卒中を疑うこと、そして、疑ったら適切な医療機関を受診することです。いざという時のために脳卒中を疑う症状を紹介します。英語でFAST（ファスト）と言います。「F」はフェイスの症状、顔のゆがみ、その結果、水分やだ液が片方の口からもれる様子です。「A」はアーム、腕です。腕が持ち上がらない、腕を持ち上げるのに右左で差があることです。「S」はスピーチ、口がうまく回らない（ろれつ不良）、あるいは、言葉が出ない、言葉が理解できていない様子です。F・

A・Sのひとつでも当てはまると脳卒中の可能性はおおよそ7割です。そして、もうひとつ、「T」はタイム、時間です。繰り返しになりますが、脳卒中の治療は時間との勝負です。迷わず119番で救急車を呼んでください。決して「様子を見る」はしてはいけません。受診・診断の遅れを生じている最大の要因は「様子を見ていた」ということです。当院では岳北消防本部と連携し、救急隊員と継続的に研究会を行っています。救急の現場での判断、その後の病院内での診断・治療の経過を共有し、改善に努めています。この記事の「FAST」を参考に、迷わず119番、救急車を呼んでください。より詳しい解説はYouTubeチャンネルを参考にしてください。



さらに、当院は日本脳ドック学会認定施設です。予防は治療に勝ります。頭痛やしびれ、物忘れなど、気になる方はぜひご利用ください。脳卒中の危険因子は高血圧、糖尿病、脂質異常症、大量飲酒、喫煙、不整脈などです。適切な治療、予防により多くの脳卒中は防げます。まずは、皆さん一人一人が健康に対する意識を持って、自分の体を気にかけるところから始めてみましょう。元気で健康に長生きできるようにお手伝いいたします。

ハッピーハロウィンにお菓子作りはいかがですか



◆材料 (2人分)

- ミニかぼちゃ……………150g くらいのもの 1個
- 牛乳……………100ml
- 卵黄……………2個
- 砂糖……………おおさじ 2杯

エネルギー 1人前 250キロカロリー

ポイント

管理栄養士おすすめの秋のお菓子

ハロウィンのお菓子 お子様とお作りください

- 1 かぼちゃ丸ごとラップで包み、電子レンジ 600Wで 5分ほど加熱する。(かぼちゃが硬ければ追加で 5分加熱する。)
- 2 ①のかぼちゃのへたの部分を取り落とし、中の種を取り除く。(切り落とした部分は最後に飾りで使います)
- 3 ②のかぼちゃの内側の黄色い部分をこそいで身を取る。(この際南瓜の皮が破けないように注意してください)
- 4 ③で取ったかぼちゃの身をつぶし、砂糖を入れてなめらかになるまで混ぜる。
- 5 ④に牛乳、卵黄の順にいれ混ぜる。
- 6 くりぬいたかぼちゃの皮に⑤を入れて 150度に予熱したオーブンで 30分蒸し焼きにする。
- 7 ⑥が冷めたら顔をほり、切り落としたへたの帽子をかぶせて完成。



頭痛外来からのお知らせ

- 令和5年10月から火・金曜日に加え、第1・3・5月曜日にも診療いたします。
- 受付時間等、異なりますのでご注意ください。

月	火	水	木	金
第1・3・5のみ 受付 8:30~10:30 診療時間 10:00~11:30	受付 13:30~15:00 診療時間 14:00~16:30			受付 8:30~10:30 診療時間 10:00~11:00



患者さん相談窓口通信

いつも地域の皆様から貴重なご意見・ご要望をいただきありがとうございます。「患者さん相談窓口」では受診に対する相談をはじめ、皆様からの様々なご意見・ご要望をお伺いし、その対応や改善に病院全体で取り組んでおります。新型コロナウイルスが5類へ移行後も、引き続きの面会制限によりご不便をおかけしております。当初、平日午後の面会時間を設けましたが、『土曜日・日曜日の面会が可能になるよう検討してほしい』というご意見をいただき、検討の結果、そのように改善をいたしました。予約制であり、1回の面会が10分、2人までとまだまだ制約があり、ご不便をおかけいたしますが、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



高校生の看護師体験



飯山赤十字病院では、8月10日に、高校生の看護師体験を実施しました。2年ほどはオンラインで高校生と交流していましたが、4年ぶりに高校生を受け入れることができました。

今回は、飯山高校から10名の高校生が参加し、心電図検査や血圧測定など看護の仕事を経験し、手術室の見学なども行いました。「実際に働いている看護師に直接質問ができて良かった」また、「普段入れない手術室で医療器具など目にしていろんな知識を増やせた」「いろんな経験ができてよかった」と感想を寄せてくれました。看護師体験は、参加した高校生だけでなく、指導した看護師にとっても有意義な時間となりました。

飯山赤十字病院 外来診療担当医表

(令和5年10月1日現在)

診療科	備考	月	火	水	木	金		
救急外来	発熱のある方 (受付8:30~11:15)	山川 耕司	山川 耕司	山川 耕司	山川 耕司	山川 耕司		
頭痛外来		兒玉 邦彦 第1・3・5のみ 受付8:30~10:30 診療時間10:00~11:30	兒玉 邦彦 受付13:30~15:00 診療時間14:00~16:30			兒玉 邦彦 受付8:30~10:30 診療時間10:00~11:00		
内科		富田 俊明	齋藤 俊信	山谷 秀喜	山谷 秀喜	齋藤 俊信		
		古川 賢一	渡邊 貴之	齋藤 俊信	長澤 武志 (糖尿病)	渡邊 貴之		
				花岡 辰行	富田 俊明			
				古川 賢一	花岡 辰行			
循環器科		齋藤 俊信 (紹介のみ)	齋藤 俊信	齋藤 俊信 (紹介のみ)	伊澤 淳	齋藤 俊信		
消化器科	外来	午前			渡邊 貴之	花岡 辰行	花岡 辰行	渡邊 貴之
		午後				植田 優子		高原 照美
	内視鏡	午前	上部内視鏡	花岡 辰行	花岡 辰行	渡邊 貴之	渡邊 貴之	花岡 辰行
				北信総合病院医師	竹中 一弘	野村 匡晃	北信総合病院医師	山田 重徳 (渡邊 貴之)
	午後	下部内視鏡 内視鏡治療 透視検査・治療	渡邊 貴之	渡邊 貴之	花岡 辰行	渡邊 貴之	渡邊 貴之	
			花岡 辰行	花岡 辰行	野村 匡晃	花岡 辰行	山田 重徳	
呼吸器科		熊部 智章		熊部 智章		安尾 将法 (受付11:00まで)		
脳神経外科		兒玉 邦彦 (13:30~15:30) (再診・予約のみ)	兒玉 邦彦	兒玉 邦彦		原田 博 (9:30~) (再診のみ)		
小児科	*水曜日を木曜日に振り替える 場合があります	神田 仁		*神田 仁		神田 仁		
外科		柴田 均	小林 亮一郎	中村 学	柴田 均	柴田 均		
	内分泌(乳腺・甲状腺) 交替制	中村 学		小林 亮一郎	小林 亮一郎	(伊藤 研一) (清水 忠史)		
整形外科		若宮 一宏 関 英子	若宮 一宏 中西 芳応	中西 芳応 鈴木 賀代	若宮 一宏 (予約制)	中西 芳応 安田 剛敏		
形成外科			岩澤 幹直					
皮膚科	完全予約制	大澤 香奈	大澤 香奈	大澤 香奈	大澤 香奈 非常勤医師 第1・3・5のみ	大澤 香奈		
泌尿器科		信州大学医師		非常勤医師 (紹介のみ)				
産婦人科			北信総合病院医師	北信総合病院医師	北信総合病院医師			
眼科	火曜日の受付は 10:30~11:30	長谷川 敦俊	中村 恵子	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊	長谷川 敦俊		
		中村 恵子		中村 恵子	中村 恵子	中村 恵子		
耳鼻咽喉科	受付時間 13:00~16:00 (火曜日は完全予約制) 診療開始 13:30		信州大学医師 (完全予約制)			信州大学医師		

◎予約及び予約変更のお電話は各外来診療日の14時00分から16時00分 赤色表示・・・非常勤医師

- ◆住所 〒389-2295 長野県飯山市大字飯山226番地1 TEL:0269-62-4195(代)
- ◆休診日 土曜日、日曜日、祝日、5月1日(日本赤十字社創立記念日)、12月29日から1月3日
- ◆受付 8時30分から11時30分 URL <https://www.iiyama.jrc.or.jp/>